

【氏名】 飯塚 恭一郎 (いづか きょういちろう)

【職位】 准教授

【学位】 修士 (学校教育学, 兵庫教育大学)

【主な担当科目】 保育・教育課程論, 子どもと人間関係, 保育内容 (人間関係), 保育・教職実践演習, 保育・教育基礎研究 I・II

【主な研究業績】

○著書等

1. 『子どもの心によりそう保育・教育課程論 改訂版』, 共著, 福村出版, 2018年
2. 『「家庭団欒」の教育学』, 共著, 福村出版, 2016年
3. 『学び, 考え, 実践力をつける家庭支援論』, 共著, 保育出版社, 2014年
4. 『保育と人間関係』, 共著, 嵯峨野書院, 2012年
5. 『子どもの心によりそう保育・教育課程論』, 共著, 福村出版, 2012年
6. 『実践事例に基づく障害児保育ちょっと気になる子へのかかわり』, 共著, 保育出版社, 2007年

○学術論文

1. 古野誠生・飯塚恭一郎, 異年齢クラスにおける遊び集団の変化の過程に関する研究ノートー3歳児の人間関係に着目してー, 純真紀要第59号, 35-48, 2019年
2. 菅原亜紀・飯塚恭一郎, 短期大学生の体罰と虐待に対する認識の変容ー3つの立場から体罰と虐待を考えるー, 純真紀要第58号, 81-88, 2018年
3. 古野誠生・飯塚恭一郎, 「保育実習III (施設) 実習指導の効果に関するー考察(2)ーエピソード記述の学習後の観察視点の変化に着目してー, 純真紀要第57号, 63-76, 2017年
4. 飯塚恭一郎・山之内輝美・永久欣也, 「保育・教職実践演習 (幼稚園)」におけるグループ討議による授業実践ー実習の振り返りと情報共有をねらってー, 保育士養成研究第30号, 71-80, 2012年
5. 飯塚恭一郎, 幼児のひとり遊びに関するー考察ー生成 (Werden) としての遊びの概念を拠り所にしてー, 筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部紀要第7号, 267-274, 2012年

6. 飯塚恭一郎, 幼児の体が動くための動機に関する一考察：3歳児の運動遊びの事例分析に基づいて, 幼年児童教育研究第22号, 67-75, 2010年
7. 飯塚恭一郎, 信頼と勇気から見た保育者の受容の構造—強情をはる4歳児への対応を通して—, 幼年児童教育研究第21号, 23-52, 2009年
8. 飯塚恭一郎, 「挑発を繰り返す3歳児に関する事例研究—他者の受容による自己の発達—, 学校教育学研究第21号, 57-66, 2009年

○口頭発表

1. 「実習からの学びの共有のために—「保育・教職実践演習（幼稚園）」の授業を通して—, 共同, 全国保育士養成協議会第51回研究大会, 2012年
2. 「保育・教職実践演習（幼稚園）事例報告」, 共同, 九州地区大学教職課程研究連絡協議会2012年度定期総会・研究協議会, 2012年
3. 「幼稚園教員養成スタンダードに基づく実習到達基準の開発—4年間の教育実習科目における実習到達基準の体系化をめざして」, 共同, 日本教育大学協会主催平成22年度日本教育大学協会研究集会, 2012年
4. 「幼稚園の保護者に見る人権意識—子育てのストレスは弱者に向かう—」, 単独, 日本
人権教育研究会主催第8回研究大会「21世紀の人権教育フォーラム」「子どもと人権」部会, 2007年

○その他

1. 福岡市保育士会区別研究会講師, 研究テーマ：『子ども主体の保育』を実現させるために」, 福岡市保育士会区別研究会博多区グループ, 2024年
2. 「お歳暮は『元気』と『勇気』の詰め合わせ」, 単著, 純真学園大学図書館, 図書館報第33号「随想」, 5-9, 2023年
3. 福岡市南区園長会人権保育研修会講師, 講演テーマ：「4歳の人間関係は鬼門, 奇門, 喜門」, 福岡市南区園長会, 2022年